



朝夕ひととき冷え込む季節となり、札幌では記録的に遅い初雪を迎えました。

このたびは「市民公開講座について」等を記載しております。



### ●市民公開講座について●

本年11月18日(日)に京王プラザホテル(札幌市中央区北5条西7丁目)において「「現在(いま)と未来の医療をつなぐーがんゲノム医療の最前線と臨床研究ー」」を開催いたしました。講演会には一般の方を中心に、約140名の方々にご参加いただきました。

本市民公開講座は本院のがんゲノム医療中核拠点病院及び臨床研究中核病院の指定に合わせて企画したもので、国立がん研究センターの藤原康弘先生が「がんゲノム診療実現に向けた我が国の最近の動き」について、本院臨床研究開発センター長の佐藤教授が「臨床研究は医療に何をもたらすか」について発表後、パネルディスカッションが行われました。パネリストには演者2名に加えて、本院副病院長の秋田教授及び北星学園大学文学部 心理・応用コミュニケーション学科の大島寿美子教授にご参加いただき、「がんになった時、最適な治療法を選択するために」をテーマに活発な議論が行われ、有意義な市民公開講座となりました。

センターでは今回のような市民公開講座を定期的に行うことにより、一般の方々に対してがんゲノム医療及び臨床研究の理解を深めていくよう、引き続き尽力していきたいと考えております。



### ●日本臨床薬理学会の認定CRC取得について●

当センターでは、以前から日本臨床薬理学会の認定CRC取得を院内CRCの目標の1つに定めております。認定CRCの増加が院内の治験・臨床研究の推進に寄与するものと考えており、院内CRCの積極的な研修・セミナーへの参加を進めてまいりました。

今年度につきましては、CRCの岡田理沙及びLDMの増田奈緒美が所定の要件を満たしたため、認定試験(10月13日、14日)を受験し合格いたしました。今後は指導的立場で関与することにより、治験の質を一段と向上させるよう努めたいと考えております。

### ●事務局より●

#### ■IRB開催予定日■

12月18日(火) 15:00 より 大会議室

#### ■お願い■

依頼者様よりご提出される書類の不備が散見されますので、提出前に今一度ご確認ください。

不備等がある際は受領いたしかねますので、再提出となり手続きが遅延します。

なお、IRB審査が必要な書類の提出締め切りは、IRB前月15日必着です。(土日祝の場合は前営業日)

※到着が締切日を過ぎてしまう場合は、次回の審議になります。



来訪時はセキュリティの関係上必ず身分証を身につけ、受付へお名前とご用件をお伝え下さい。

その他、モニタリングの手順・申込につきましてはセンターホームページに記載がございますのでご確認くださいませようお願いいたします。

<http://crmic.huhp.hokudai.ac.jp/?pagename=a21>



センターホームページ：<http://crmic.huhp.hokudai.ac.jp/>  
お問合わせ・配信変更等 担当: 斎藤 郁世(さいとう いくよ)  
●電話 011-706-7061 平日9:00~17:00(休憩12:15~13:00)  
●メール [ikuyo@huhp.hokudai.ac.jp](mailto:ikuyo@huhp.hokudai.ac.jp)

